

- 1 主題名
- 「本当の思いやりって何だろう～自分の個性を出せるクラス～」(9 時間完了)
- 2 ねらい
- どんな時でも互いに思いやり、明るい希望をもって助け合おうとする気持ちを高める。

3 『本主題』における学びをたのしむ生徒の姿について

本主題における学ぶ「たのしさ」とは、仲間の意見を聞くことで自分の考えが広がったり、深まったりする過程にある。そこで、学級の課題である「思いやり」を題材として単元を設定し、学校行事や学年での取り組み、特別活動と関連させて実践を重ねていく。具体的には、授業の中で話し合い活動を随時取り入れ、「よりよくするためには、どうしたらいいのだろうか」という思いを引き出していきたい。そして、仲間の意見を聞いて自分の考えを深めたり、さまざまな意見に触れたりすることで他者を尊重し、思いやりの心を育てていく姿を期待したい。また、振り返りの活動を通して、日常の学校生活で相手を思いやる言動が増えることを目指していきたい。

4 主題構想

展開	生徒の好奇心を引き出ししていくための主題構想の工夫 手だて①	学習課題と予想する生徒の姿	学習課題	予想する生徒の姿
出会う	クラスの目標として「マイクラス人権宣言」を制定し、主題を通した追究意欲を高めていく。 宿泊行事後に、「マイクラス人権宣言」を踏まえ、クラスの現状と課題について話し合いを行い、自分たちで学級をよくしていこうとする気持ちを高める。	学習課題と予想する生徒の姿 クラスの目標を決めよう(4時間) 特別活動 マイクラス人権宣言を決める学級会 みんな一人一人違う個性があるから、認め合えるようなクラスにしたい。 思いやりを感じられるクラスにしたい。 仲間の意見をしっかり聞けるクラスにしたい。 マイクラス人権宣言 自分の個性を出せるクラス 特別活動 宿泊行事後の学級会 ・CMF を通してクラスの仲間と仲を深められた。けれど、時間が守れなかったり、自分勝手な行動をしてしまったりしているときがあった。 ・自分の意見を大切にしたいけど、否定されると怖いから発言できない。 自分の個性を出せるクラス 周りのことを考えて行動できる人がいっぱいクラスにしたいな。		
深める	道徳「席を譲ったけれど」を実践し、思いやりの心をもって周りの人と関わろうとする気持ちを高める。 ロッカー整頓グランプリの活動を通して、協力したり、声を掛け合ったりしていく姿を引き出ししていく。	周りのことを考えて行動できるようにしよう(1時間) 道徳「席を譲ったけれど」(B6 思いやり・感謝) 相手の立場を考えて行動することが思いやりだと思う。思いやりをもった行動は勇気がないとできないな。 思いやりって難しい。だけど誰かのために動ける人ってすごいな。 みんなで協力してロッカー整頓グランプリで金賞をとりたい。 学年の取り組み ロッカー整頓グランプリ ・いつもロッカーが汚いけど、学級のためにもきれいにしたい。 ・環境委員としてロッカーの整理整頓に貢献したい。 ・なんできれいにできないの？ ・ロッカーが汚いのは誰なの？ ロッカーをきれいにすることができた。みんなで協力できてよかった。 強い言葉をかけてしまったな。相手の気持ちを考えていなかったな。		
	再度クラスの現状について「マイクラス人権宣言」を踏まえて振り返る。その上で、道徳「カーテンの向こう」の実践を通して、本当の思いやりについて考える。	本時 本当の思いやりについて考えよう(1時間) 道徳「カーテンの向こう」(B6 思いやり・感謝) ・ヤコブはいい人だな。みんなのために外の様子を教えてくれて。 ・ヤコブ最低。ニコルがかわいそう。 ・カーテンの外を楽しみにしていたのに。 ・みんなに嘘つくなんて最低だ。 ・ヤコブのやさしさだったのかな。 思いやりっていろんな形があるね。		
活用する	今までの学びを基に、本当の思いやりをもって相手と接することができるよう、合唱コンクールに向けて取り組む。	合唱コンクールを成功させよう(3時間) 学校行事 合唱コンクール ・みんなで協力して合唱するのって楽しいね。他のパートの音も聞きながら歌うことが大切だね。練習中は声を掛け合ってやれるといいね。 互いを思い合って行動するっていいね。みんなで最高の合唱にしたい。		

